

2015年9月15日

富士ゼロックス神奈川株式会社

富士ゼロックス神奈川が、地元フリーペーパーと連携した観光客向けスマホアプリ「Mon 横濱」を提供

老舗レストランや商店街のユニークなコンテンツを動画で紹介
観光客向けに9月15日より期間限定で

富士ゼロックス神奈川株式会社（本社:神奈川県横浜市、社長:加藤 千晶）は、紙とマルチメディアを融合するクラウドサービス「[SkyDesk Media Switch](#)」の技術を利用したスマホアプリ（注1）とフリーペーパー（注2）を連動したサービスを、[公益財団法人横浜観光コンベンション・ビューロー](#)が本年度開始した[事業者連携企画創出事業](#)（注3）として、横浜地区にて9月15日より2月29日まで期間限定で提供いたします。

本サービスは、地元のフリーペーパーの紙面に掲載されている店舗などの画像を「SkyDesk Media Switch」を利用したスマホアプリ「Mon 横濱」のカメラ機能で撮影することで、紙面に掲載されていないお勧め情報や観光スポットの情報がスマホ上で閲覧できます。この情報は、地元の横浜デザイン学院の生徒の皆さんの協力で作成しており、例えば、老舗レストランや商店街の紹介動画では、学生が自ら出演し、ドラマ・物語仕立てで店舗のPRをしているなど、ユニークな内容が盛り込まれております。

また、富士ゼロックスのスマートフォン用音声ガイドアプリ「[SkyDesk Media Trek](#)」のコンテンツとして、観光案内を行う音声ガイドも同時に提供。第一弾は「横浜発祥の地をめぐる散策コース」（注4）を提供します。

富士ゼロックス神奈川は、当社のソリューションやサービスを通じて地元企業に貢献し、地域社会の発展を支える企業を目指しています。今回、横浜を訪れる観光客に、より横浜の魅力を知っていただき、楽しく回遊しながら観光できるサービスを提供し、横浜の観光事業の活性化を支援します。



注1： アプリは、Android版は9月15日、iPhone版は10月15日リリース予定

注2： (株)AD コミュニケーションズ社制作、市内のホテルや観光案内所及び観光施設で配布

注3： (公財)横浜観光コンベンション・ビューロー「事業者連携企画創出事業」について

「事業者連携企画創出事業」は、横浜の観光 MICE 推進のために賛助会員同士が連携して取り組む事業に資金の助成及び事業支援を行うことにより、公益財団法人 横浜観光コンベンション・ビューローと民間事業者様が協働で事業を推進することを目的に本年度新たにスタートした制度です。横浜への集客力や来訪者の満足度を高める事業、観光 MICE 都市として横浜の魅力を国内外へ発信する事業などへ支援を行うものです。本サービスは、2015 年「事業者連携企画創出事業」において、富士ゼロックス神奈川株式会社、富士ゼロックス株式会社、株式会社 AD コミュニケーションズなど地元企業が連携して企画した取り組みです。

注4： アプリ紹介サイト：<https://media.skydesk.jp/trek/ja/>

Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。